

学校だより

恵那市立岩邑中学校

温故知新

学校の教育目標

確かな学力 豊かな心 逞しい体

令和4年8月26日

『志』

校長 丸山 成之

夏休みが終わりました。まだまだ暑い日が続きますが、みなさん、それぞれの目標に向かって取り組んでいく準備はできていますか。

2学期は多くの行事が計画されています。まずは期末テストです。前日にあわてることのないように、あと10日間、粘り強く取り組みましょう。

そのあとは体育祭です。体力的な疲れはもちろん、精神的にも疲れることがありますでしょう。活動と休息のメリハリをつけて取り組みましょう。

さらに合唱のつどいなど、多くの行事等が計画されています。学習に活動にと忙しい場面もあるでしょうが、予定されていることですから、見通しをもって取り組むことが大切です。

学級や学年、全校など集団としての目標はもちろんありますが、一つ一つの取組に個人としての目標を定め、成長していくことも重要です。

佐藤一斎先生の言志四録の教えをまとめた「おじいちゃんとおぼく」という本の中に、次のようなものがあります。

『私欲の制し難きは、志の立たざるに由る。』 (言志叢録 24条抜粋)

「自分の欲望を自分で抑えることができないのは、
志（自分になろうとする姿）がしっかりと立っていないからなのです。」

わかりやすいようにと、次のような言葉も添えられています。

『目標がないと、道に迷う』

社会に出てからはもちろん、学校生活においても、苦手なことをやらなければならないことがどうしてもあります。やらなければならないことから逃げて、やりたいことだけやっていると大きく成長することはできません。

だとすれば、苦手なことにも挑戦し、自分にとって（もちろん周りの人にとっても）プラスになるように、目標をもって取り組むことが必要です。

一つ一つの活動の意味を考え、自分にとって必要なことを明らかにして、目標をもって取り組むことで、成長するみなさんの姿を見届けていきたいと思っています。